

目 次

第1章 広島県医療費適正化計画の趣旨

I	医療費適正化計画の導入の背景	1
1	超高齢社会の到来	1
2	医療費の増大と構造的・抜本的な対策の必要性	4
3	医療制度改革と医療費適正化計画	6
II	計画の概要	7
1	基本的な考え方	7
2	計画の位置づけ	7
3	関連計画との連携	8
4	計画の期間	8

第2章 医療費と健康指標の現状

I	医療費の現状	9
1	全国の医療費（国民医療費）の動向	9
2	本県の医療費の動向	11
3	国際的な医療費等の動向	16
II	健康指標の現状	17

第3章 医療費を取り巻く課題と医療費適正化の考え方

I	医療費適正化に向けた分析の方向	19
II	具体的な視点	20
1	生活習慣病	20
2	平均在院日数	25
3	保健医療等の提供体制	28
III	本県の医療費の特徴	33
1	高齢化の進展	33
2	入院外医療費	35
(1)	生活習慣病の状況	35
(2)	受診行動	37
(3)	医療機関の充実	38
(4)	医療費自己負担軽減制度の充実	39
3	入院医療費	40
4	まとめ	41
IV	医療費適正化の考え方	42

第4章 医療費適正化を実現するための施策と目標

I	医療費適正化の実現に向けた施策の実施	43
1	住民の健康づくりに向けた取組	43
(1)	特定健康診査・特定保健指導の実施体制の整備	43
(2)	生活習慣病等の早期発見・早期治療の推進	45
(3)	健康増進施策の推進	48
2	効率的な保健医療福祉提供体制の推進	49
(1)	療養病床の再編成	49
(2)	医療連携体制の推進	53
(3)	医療と介護の連携の推進	55
(4)	高齢者向けの住まいと見守りサービスの確保	56
3	適正受診の推進	57
II	医療費適正化に向けた目標	58
III	計画期間における医療に要する費用の見通し	59

第5章 計画の推進

I	計画の進捗管理	60
1	進捗状況の評価	60
2	中間年度の評価	60
3	最終年度の評価	61
II	他計画と協働した計画の推進	62
III	計画の推進体制	63

参考資料

I	広島県医療費適正化計画検討委員会関係	64
II	広島県医療制度改革推進協議会関係	68
III	用語解説	70

《医療費に関する用語》

○1人当たり医療費（診療費）：医療費（診療費）÷（人口又は被保険者数）

○1件当たり医療費（診療費）：医療費（診療費）÷診療報酬明細書件数

○受診率：診療費に係る件数を年間平均被保険者数で除して、100を乗じた数

○1件当たり日数：診療実日数÷診療報酬明細書件数

○1日当たり診療費：診療費を診療日数で除して得た額

○医療費（診療費）：入院、入院外、歯科の療養の給付、調剤、入院時食事療養費、訪問看護療養費にかかる費用。